2000年－2001年度 週報

国際ロータリー第2750地区多摩東グループ 東京多摩グリーンロータリークラブ

Weekly Report

RIテーマ 意識を喚起し―― 進んで行動を

クラブ会長テーマ 心のふれあいを求め 和の中から行動を

2000-9-5 第476回 NO.11-9 2000-9-13 発行

第一部（アポロの間）－記念式典－

司会　幹事　伊澤ケイ子
実行副委員長　杉山　英巳

◎点鐘　会長　津守　弘範

◎開会の言葉　会長　津守　弘範

◎国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー　菊池　敏
ピアノ伴奏　菊池　香世様

◎来賓紹介　会長　津守　弘範

多摩中央警察署長	廣瀬　喜征様
多摩消防署長	北村　吉男様
多摩ライオンズクラブ会長	辻　理様
多摩ライオンズクラブ幹事	高無　保雄様
多摩商工会議所会頭	峯岸　松三様
希の会・HOPE 代表	田澤　英二様
希の会・HOPE	根岸　和諭様

RC 関係／RI 第 2750 地区

ガバナー	（世田谷 GC）	川尻　政輝様
パストガバナー	（調布 RC）	秋山　一様
パストガバナー	（銀座 RC）	丸山　宏様
パストガバナー	（京浜 RC）	岩井　敏様
社会奉仕カウンセラー	（目黒 RC）	漆崎　義雄様
地区幹事	（世田谷 RC）	白山　晰也様
ガバナー補佐	（飛火野 RC）	濱田　宣郎様
ガバナー補佐	（立川こぶし RC）	新藤　信之様
ガバナー補佐	（調布 RC）	竹腰　昌明様
特別代表		由井　重光様

（以下記念誌参照）

参加 RC

港南 RC、日野 RC、飛火野 RC、府中 RC、調布 RC、狛江 RC、武蔵府中 RC、狛江多摩川 RC、調布むらさき RC、稲城 RC、多摩 RC（各クラブ東京省略）

◎物故会員追悼（故岩淵一男様）

◎挨拶　会長　津守　弘範

この 2000 年という大きな節目に、しかも来る 21 世紀に大きく羽ばたく時、創立 10 周年記念式典を挙行することができましたこと、先ず会員一同衷心より感謝申し上げます。本日は国際ロータリー第 2750 地区川尻政輝ガバナー、地元の諸団体の方々をはじめ、多数のご来賓、ロータリアンのご臨席をいただき、心からお礼申し上げます。

東京多摩グリーンロータリークラブは 1990 年 9 月 5 日東京多摩ロータリークラブをスポンサークラブとして、特別代表に由井重光様をお迎えして、拡大補佐篠塚武雄様、パスト会長石坂文夫様の献身的なご指導を賜り、パストガバナー秋山　一様のもと創立致しました。ここに改めて感謝申し上げます。

顧ますとこの 10 年の間には、日本の経済はご承知のようにバブル経済の絶頂期から、今までにない長い不況に陥りました。当然クラブの会員数に大きな影響があった事は言うまでもありません。その中で早くから女性会員を受け入れて、現在は 5 名を数えるに至りました。

この節目の時に我々は、国際社会に、地域社会に、クラブに心のふれあいを求め、意識を喚起して行動を目標に、先ずカンボジアにおける地雷により手足を失った人達に対して人道的に義手や義足を作る資金援助を実施しております。

東京多摩グリーンロータリークラブ事務局
東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号
TEL 042(372)6463　FAX 042(372)6491
E-mail tamagrc@cello.ocn.ne.jp

【例会場】京王プラザホテル多摩・たまつばき4階
【例会日】●毎週水曜日12:30　●月の最終例会18:30
【会　長】津守弘範　【幹　事】伊澤ケイ子　【委員長】杉山英巳　【副委員長】由井眞司
【委　員】菊池　敏・北村幸彦・永井峰子・根本泰守・藤原正範

再生紙使用

次に地域においては、多摩市の提唱による「いきいきTAMAふれあいフェスティバル」に参加し、市民総合相談会を開催して、広く市民の皆様に1業種1人が参加して、ロータリークラブを作っている意味を知って貰い、その活動のイメージを高め、相談活動を通じて世の中のニーズ、要望、悩み事を把握する事を目的としております。

この様な事業の達成にはクラブの会員増強の必要性を欠かす事は出来ません。増強は新鮮なアイディア、エネルギー、熱意を与えてくれると共に奉仕の基盤を広げる助けとなります。

本日の10周年を機に、ロータリーの原点を目指してより一層頑張って行きたいと存じます。今後とも、東京多摩グリーンロータリークラブに対して、皆様の変わらぬご指導、ご鞭撻をお願い申し上げ、あわせて本日のご来席の皆様のますますのご繁栄、ご健勝をご祈念申し上げまして、私の挨拶とさせていただきます。

◎祝辞　　RI2750地区ガバナー川尻　正輝

東京多摩グリーンロータリークラブの創立10周年、誠におめでとうございます。津守会長始め会員、ご家族の皆さんに心からお祝い申し上げます。

本年度のフランク・J・デブリンRI会長が掲げられているRIのテーマ「意識を喚起し－進んで行動を」の方針に基づいて、津守会長の「心のふれあいを求め、和の中から行動を」のテーマは、貴クラブの10周年の活動に最もふさわしい物で思います。

本年度のクラブの3大奉仕活動を示されております。

①カンボジアで地雷により手足を失った人達に対し人道的に義手義足を作る資金援助活動を計画・実施されております。

②市民総合相談会において、一業種一人制のロータリーを知ってもらい、ロータリー活動を通じてロータリーのイメージを高める。

③相談活動を通じて世の中のニーズ、要望、悩み事を把握する。

このように地域社会に根差した奉仕活動を行うクラブであるから、クラブの全会員でカンボジアの人達に人道的な国際奉仕活動が出来るのです。私は貴クラブの充実した奉仕活動に期待しております。

今、ロータリーは、クラブでも、地域社会でも、それぞれのニーズに答えないで放置されている問題が沢山あります。皆さんのクラブで先ず考えて見てください。例会運営を一つ取ってみても、このままのやり方で良いでしょうか。例会出席義務はクラブでどれだけ守られているでしょうか。例会運営や例会出席について会員の意識が低下してきていないでしょうか。

それから会員数の減少の問題や会員の高齢化と若者のロータリー離れについて、どれだけの会員が危機意識を持っているでしょうか。

また、皆さんの地域社会でロータリーはどれだけの役割を果たしているでしょうか。今、ロータリーは地域社会でどれだけ評価されているでしょうか。

①ロータリーのイメージを地域社会で高める事が必要であります。

②ロータリークラブと地区が、もっと地域社会のいろいろの組織ともっともっとパートナーシップを築いていく事が必要であります。地元企業、宗教団体、学校、青少年育成団体、商工会会議所、市町村、社会福祉団体、PTA連合会、町会自治会、教育委員会、その他の奉仕団体と積極的に親交を求めていく事です。

創立10周年を節目として、貴クラブの益々のご活躍を祈念し、併せて会員、ご家族の皆さんのご健勝をお祈り申し上げます。

◎祝辞　東京多摩ロータリークラブ会長　小西弘純様

東京多摩グリーンロータリークラブ創立10周年を迎えられ、会員の皆様、ご家族の皆様、秋山ガバナー、由井特別代表、拡大に携わりました沢山の皆様方、誠におめでとうございます。

今日のこの日まではチャーターメンバーの方々のご苦労はもとより、会員全員のご熱心な活躍があったものと思います。

今日のこの記念すべき日は東京多摩ロータリークラブが親となり、由井会員が特別代表となり熱心に育てられました。また、篠塚拡大補佐、石坂会長他の親身あるご助言により、東京多摩グリーンロータリークラブが10周年を迎えられ、見事な若者として成長しました。

昨今ではちょっと育ちすぎまして、親を脅かすくらい成長致しまして、それを手本に私達も励みにしております。多摩市に2つのロータリークラブがお互いに地域の為に、裏返してみれば私達の為に、自分達の為に切磋琢磨して地域の為にとどまらず、世界を視野に入れて平和に貢献し弱者を助け、あらゆる方面に手を差し伸べたいものと思っております。

ロータリーの会員はロータリー綱領にもある通り、金看板と称せられている職業奉仕を理解し、より良き職業人としてこの事をこれからも常に心に刻んで毎日を過ごして行きたいと思っております。

◎祝辞　　多摩市長　鈴木邦彦

（議会中の為に欠席　代読・杉山実行副委員長）

本日ここに東京多摩グリーンロータリークラブ創立10周年記念式典が盛大に開催されます事を、心からお慶び申し上げます。本来であれば出席させて頂いてお祝いを申し上げる所でございますが、市議会本会議の開催日にあたり、書面でのご挨拶とさせて頂きます。貴クラブが創立以来、奉仕の精神に基づく有益な活動を続け、ご発展を遂げられ、本日めでたく10周年を迎えられました事は、歴代会長をはじめとする関係各位の並々ならぬご努力の賜物であると、深く敬意を表します。

本市では現在新しいまちづくりの指針となる第四次総合計画の策定作業を進めており、来年から 21 世紀のはじまりと共に新しい多摩市を目指して、まちづくりに取り組む所でございます。本市の各界でご活躍されている貴クラブの会員の皆様には、常に市の為市民の為に暖かい心遣いをもって、市民福祉の向上に多大なるご尽力を賜ってまいりました。ここに改めて厚く感謝を申し上げますと共に、今後ともより一層のご協力を賜りますようお願い申し上げる次第でございます。

終りに東京多摩グリーンロータリークラブのますますのご発展と会員の皆様のご健勝、ご多幸をこころからお祈り申し上げまして、お祝いの言葉とさせて頂きます。

◎挨拶・記念事業発表　　実行委員長　赤尾恭雄

今回川尻ガバナーを初めとする多数のロータリアンの方々、地域団体代表の方々のご臨席により、記念式典を盛大に開催する運びとなりました事に篤く御礼申し上げます。また、常日頃格別のご厚誼を賜り、当クラブの運営にご理解頂き、多面に渡ってご指導頂いている事に対しても、この場を借りて篤く御礼申し上げます。

当クラブはこの 10 年で活発で比較的順調なクラブ活動の歩みを進めてきたかに見えますが、反面それが真にロータリーとしての歴史を刻む事が出来たかとなると、いささか忸怩たるものがあります。創立 10 周年は慶祝の機会であると同時に、過去を謙虚に反省しロータリーの原点とは何かを理解し、その原点に立ち返ってロータリーへの思いを新たにし、先ずは来るべきロータリー 100 年へ向けて、力強く一歩を踏み出すステップでなければならないと考えております。

ポール・ハリスが自叙伝「ロータリーへの私の道」でその 70%のスペースを、ロータリー創立以前の人間形成の歴史に割いている事、その過程で自らが得た豊な人間愛の心を、人々に伝えたいと言う止むに止まれぬ思いが、ロータリー創立に結びついております。

ポール・ハリス自身、それがロータリーの原点である事を示唆している以上、ロータリーの原点はポール・ハリスを知る事であると思われます。創立 10 周年のこの機会に、真のロータリークラブとして将来を決定付ける千歳一隅のチャンスとして捕らえ、今後クラブをあげて研鑽に努める所存でありますので、更なるご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

記念事業についてですが、創立 10 周年記念事業実行委員会は昨年の 8 月に発足し、20 回の定例委員会と担当別の分科会が開催を重ねて参りました。その結果、記念講演会を行い、講師に吉村作治先生をお招きする事になりました。

ロータリー関係ではロータリー財団米山記念奨学会に寄贈、多摩市にも寄贈も決定致しました。また、昨年度からクラブ活動として行っておりますカンボジア対人地雷被害救済プロジェクト・HOPE 希の会に対しても贈呈致します。

◎寄付金贈呈（目録交付）　　会長　津守　弘範

・米山奨学会寄付贈呈
　財団法人ロータリー米山奨学金地区米山奨学金委員長
　　盛岡　公彦様

・ロータリー財団寄付贈呈
　ロータリー財団地区ロータリー財団委員長
　　熊本　照司様

・バギオ基金寄付贈呈　　ガバナー　川尻　政輝様
・多摩市への寄付贈呈　　市長欠席の為後日訪問
・カンボジアプロジェクト寄付贈呈
　　HOPE 希の会代表　田澤　英二様

◎謝辞　　HOPE 希の会代表　田澤英二様

◎奨学生紹介
・ロータリー財団国際親善奨学生　　安室可奈子様
・ローテックス　　小野　直美様
・G.S.E.　　新倉　　隆様

◎閉会の言葉　　パスト会長　横倉　舜三

◎点鐘　　会長　津守　弘範

[9月5日出席報告]

会員総数	45名
出席義務者数	44名（出席免除者:1名）
出席者数	43名（事前MU無し）
出席率	97.73%（43/44）
欠席者	1名　藤原正範

補填MU　遠藤立一　9/6地区環境保全委員会

8／23　最終訂正出席率　92.18%

[ニコニコBOX]

津守　弘範…創立10周年おめでとうございます。皆さんごくろうさまです。
赤尾　恭雄…創立10周年を祝って
遠藤　二郎…　〃
伊澤ケイ子…　〃
中山　恒武…　〃
加藤喜三郎…　〃
髙橋　正晴…　〃
小泉　博…　〃
藤本　吉文…　〃
宮本　誠…　〃
北村　幸彦…十周年を祝し、自身良く持ったものです。
萩生田茂夫…10周年の成功を祝して
村上　久…10周年の成功を祈って
遠藤　立一…10周年事業成功を願って
吉沢　洋景…創立10周年大会の大成功を祈って
永井　峰子…10周年お目出とうございます
佐伯　和廣…　〃
平野　行廣…10周年記念おめでとう
須藤　起雄…10周年おめでとうございます
杉山　英巳…　〃
足立潤三郎…　〃
杉田　誠…10周年式典、皆で楽しく
小林　和夫…本日ハ10周年ノ記念日ナリ
菊池　敏…10周年を記念して家族共々お世話になります。
柒田　舞子…10周年おめでとうございます。大勢のお客様ようこそ。
椎原　裕二…創立10周年本当におめでとうございます。

ニコニコ合計　¥74，000（累計¥346，000）
カンボジア募金合計　¥40、500（¥797，947）

第二部　講演（アポロの間）

◎講師紹介　実行委員　遠藤　立一

講演テーマ「エジプト文明からみた地球環境」

講師　早稲田大学教授（工学博士）

早稲田大学エジプト学研究所所長

吉村　作治先生

◎謝辞　会長　津守　弘範

第三部　祝宴（白鳳の間）

司会　関岡　俊二
森田　舞子

◎開演の言葉　クラブ親睦活動委員長　小泉　博
◎挨拶　会長　津守　弘範
◎祝辞　創立時ガバナー　秋山　一様
◎祝辞　特別代表　由井　重光様
◎乾杯
多摩東グループガバナー補佐　竹腰　昌明様

アトラクション　一之宮小野神社はやし連
ピアノ演奏　菊池　香世様

◎閉宴の言葉　実行委員長　赤尾　恭雄
◎ロータリーソング「手に手つないで」
ソングリーダー　菊池　敏

ー会員プロフィール（第8回）赤尾　恭雄ー

昭和3年7月5日生まれの72歳。小学校は世田谷区の第三荏原小学校。奇縁、遠藤立一会員も同じ小学校出身。中学（勿論旧制）は府立第五商業学校から、2年間休学（肋骨カリエス）の後府立第三商業学校へ転校。演劇部を結成し東京都コンクールで入賞。昭和23年早稲田大学第一政治経済学部に入学。劇作・演出を志し北条秀司先生の研究会へ。三越劇場に出演。

昭和28年、大学卒業後、親父の元で不動産業に従事。その傍、母校演劇部で指導を続ける。

昭和34年、結婚と同時に芝居から足を洗う

昭和42年、㈱サミットストア（住友商事子会社）に開発課長として入社、当時3店舗だったスーパーマーケットのチェーン展開に従事。昭和48年開発部長。傍ら不動産鑑定士試験に挑戦、資格修得。

昭和63年、チェーン展開60店舗達成を機に定年退職

平成元年、不動産鑑定士事務所開設、今日に至る。

（主な公的職務）地価公示・地価調査評価員（多摩市・八王子市）、固定資産鑑定評価員（多摩市・八王子市）、国税鑑定評価員及び土地価格精通者（八王子財務所管内）、東京過程裁判所調停委員・参与員、多摩市福祉サービス公社評議員。

（今週の担当　由井　眞司）